

ケアステーションしおかぜです。

◎私たちの施設の特徴◎

- ・当施設は、訪問看護（リハビリ含む）、居宅介護支援、訪問介護の3事業所がワンフロアに入っている複合施設です。
- ・平成29年4月より理学療法士1名が新たに常勤配置となり、現在リハスタッフ2名体制となっています。
- ・がん末期の方や進行性難病の方など医療依存度の高い利用者様が多いことが特徴です。複合施設の特徴を生かし、タイムリーな情報共有により質の高いケアが提供できるよう業務に取り組んでいます。

＜リハビリテーションに関する連絡先＞

公益財団法人宮城厚生協会 ケアステーションしおかぜ
〒985-0085 塩竈市庚塚 1-3
電話：022-366-5539 / ファクシミリ：022-366-5674



毎朝、看護師と合同で利用者様の情報共有をしています



ヘルパーとランチミーティング

ケアマネジャーと談笑を交えながら情報共有

塩釜
地区

リハビリネットワーク通信

第7号

(平成29年8月発行)

発行元：
宮城県仙台保健福祉事務所
健康づくり支援班
022-363-5503（直通）

Qにお答えします

- Q. ご自宅への訪問時間は限られていますが、リハビリ意欲の低い利用者様へリハビリを行う際、どのような工夫をされていますか？
(坂総合病院附属北部診療所デイケア)
- A. 開始時にリハビリの目的と目標をご本人、ご家族様と一緒にしっかり共有することが大切だと思います。また目標設定も、「いつ・どこで・なにを・どのように」と具体的にすることでご本人の意欲が高まりやすくなると思います。加えて訪問リハの強みとして、思い出の品（趣味）やご家族様、ご親戚からの声かけが動機づけになることもあります。

バトンでつなごう

一問一答 ～紹介リレー～



次回：坂総合クリニック
通所リハビリテーション
さんへバトンタッチ

●質問コーナー●

- Q. デイケアでリハビリをする際に大事にしている事はなんですか？

「スバルタに 耐えて今日の自分あり」(訪問利用者様)

【解説】リハビリは大変だったけど、今の生活が出来るのは、あの時頑張ったおかげです。

「悔いのない 人生の為 リハビリを」(ケアマネジャー)

【解説】障害の程度に関わらず、利用者様が可能な限り生き生きとした生活ができるよう、リハ職の介入がその一助になるとの思いで書きました。

「孫の手に ひかれて歩く 遊歩道」(介護福祉士)

【解説】ご家族様との散歩を目標にしてリハビリされていた利用者様が、お孫様と外出された場面です。

リハビリ川柳